

テイサービスセンター



施設概要



施 設 名	デイサービスセンター鈴
所 在 地	奈良県橿原市土橋町495番地
電 話 番 号	0744-33-9822
F A X 番 号	0744-33-9823
E m a i l	ds-suzu1@theia.ocn.ne.jp
定 員	40名（最大49名）令和5年9月1日変更
開 所 日	令和4年7月1日
営 業 時 間	8:30~17:30、月曜~土曜（祝日も営業）
定 休 日	日曜日、年末年始
ホームページ	※ホームページを開設しています。是非、ご覧ください。 URL: https://www.ds-suzu.net
パンフレット改 定 日	令和6年 1月5日（金）

アクセス



- ・国道24号線（橿原バイパス）
「土橋町北」交差点を東に折れ
約300m直進
- ・中和幹線「豊田町南」交差点を北上、突き当たりの交差点を左折
(豊田町南から約700m)



1. スローガン

『**行きたい、居たい、また来たい、一人ひとりにいつも100%のおもてなし笑顔の鈴**』

職員一同、おもてなしの気持ちを大切に、笑顔で利用者様をお迎えします。

1日を楽しく快適にお過ごしいただき、また来たくなるようなサービスを提供します。

2. “鈴”的命名について

鈴は縁起物で、その清らかな音で幸運を招くものとして知られています。当施設に関わる全ての方により多くの幸せが訪れる事を願って“鈴”と命名しました。また、鈴の音色のように、ご利用者様の笑い声が響く場所になるようにとの想いが込められています。

3. リハビリについて (p 6~11)

- ☆ 機能訓練指導員として作業療法士1名、理学療法士1名、看護師2名を配置しています。
- ☆ 集団リハ（小集団、大集団）、個別リハ、生活リハ、マシントレーニングを実施します。
- ☆ 通所リハビリより少ない利用料金で通所リハビリと同等のリハビリを受けられます。
- ☆ 要介護1~5の利用者様の状態に応じた個別・集団リハビリを実施します。
- ☆ 病院退院後の回復期リハや維持期リハ（週1~6回）に対応させていただきます。
(利用回数については担当ケアマネージャーが調整されます)
- ☆ 訓練時間以外にも、カラオケ、脳トレ、テレビ画面による健康体操、口腔体操、趣味を生かした作業、麻雀、将棋などのゲームなど、1日の活動時間は他のデイサービスよりも長いため、運動機能だけでなく認知機能の改善が期待できます。

（目安時間）小集団リハ：20分、大集団リハ：60分、個別リハ 20~30分

マシントレーニング 10~20分（1日1回~2回）、健康体操 30分

口腔体操 10分、脳トレ 30~120分、レクリエーション（2回）30分+30分

合計時間には個人差ありますが、4時間~6時間の活動時間があります。

◎その日の体調や気分に応じて、運動の可否、運動内容、運動量、運動時間などを調整します。あくまでご本人の意向を優先させていただきます。無理のない範囲で運動を行っていただきますので、運動に不安や苦手意識がある方、体力が低い方もご安心ください。

リハビリを希望されない場合、リハビリなしでゆっくりと過ごしていただけます。

4. 認知症の進行を遅らせるため様々な取り組みを行っています。(p 12~16)

5. 看護師2名体制のため医療的処置が可能です。

6. 静養室にはベッドが4台あるため疲労時や休憩時の利用が可能です。

7. 月2~3回、季節に合わせたイベントやレクリエーション（お花見などの外出レク、おやつレクなど）を企画しています。(p 17)

8. 帰宅前の15時30分~16時には、ワーカーによる日替わりのレクゲーム等があり楽しい気持ちで帰っていただきます。

9. 人懐っこく愛くるしいセラピードッグがいて利用者様を癒してくれます。

設備について

フロア



ワンフロアの広々と明るい空間で
ゆっくり、くつろいでいただけます。

リハビリエリア



平行棒、治療台、マシン、温熱機器を備えています。

歩行器、杖、車いす



歩行練習やフロア内の移動用として歩行器、
杖、車いす（標準、シート張り調整付）を多数
備えています。

一般浴槽



特殊浴槽



車椅子の方でも快適にご利用いただけます。
毎回、お湯を入れ替えます。
ジャグジー機能があるためマッサージ効果
温浴効果があります。

洗い場



・バスタオル・フェイスタオル、・石鹼・シャンプーなどは施設でご用意しておりますので、お荷物も洗濯物も少なく済みます。

・脱衣所には床暖房が入っている為、
冬でも足元が冷えることなく脱衣
が出来ます。

静養室



休憩や疲労時の静養のためベッドを4台用意しています。

大型液晶テレビ



- ・ユーチューブを活用した体操や脳トレを行っていただきます。
- ・懐かしいテレビ番組、演歌、時代劇、ドラマなどをご覧いただけます。
- ・食事中はリラックスできる映像、BGMを流します。

カラオケ



お好きな歌を歌っていただけます。また、体操や脳トレにも活用します。

トイレ



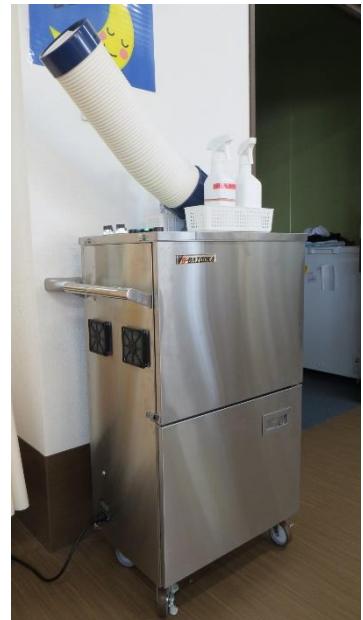
車椅子対応トイレが2か所、プライバシーを考えたドア付きトイレが2か所あります。それぞれ手摺の位置は便器に対して左右2種類あります。また、立ちトイレは1か所あります。

ドリンクサーバー



コーヒー、梅昆布茶、紅茶、
リンゴ風味ジュースを自由に飲んでいただけます。
(メニューの変更あり)

空間除菌装置



3ミクロンの微細なドライミストを瞬間に大量噴霧しますが、周りを濡らさず、瞬時に広範囲にウィルスや臭いに直接働きます。
感染予防策として使用しています。

デイサービスの1日



8:15	お迎えの開始	順にご自宅までお迎えにあがります。 検温など健康観察を行います。
9:00	施設に到着	長旅、お疲れ様でした。お茶を飲んで一息。 看護職員による血圧等の測定
9:30	お風呂 個別作業 機能訓練	【個別作業】 様々な脳トレ、創作活動をしていただきます。 【機能訓練】個別訓練 20～30分、小集団訓練 20分 マシントレーニング 10～20分 機能訓練指導員による訓練に参加していただきます。 【健康体操】ラジオ体操などを行っていただきます。(30分) 【お風呂】 ご準備が整い次第、順番にお風呂にご案内いたします。
12:15	昼 食 レクリエーション 体力測定	【食前体操】 食事前に口腔体操をしましょう。(10分) 【食事内容】 毎日「日替わり定食」をご用意しております。 一口大やキザミ食など食事形態もご相談に応じます。 【レクリエーション】 食後のゆったりした時間にホワイトボードを使用しての ゆったりとした脳トレタイム!! (30分) 【体力測定】 定期的に体力測定を行います。
14:00	大集団訓練	約60分間、体や頭を使ってコミュニケーションを図りながら 楽しく体を動かします。
15:00	ティータイム	日替わりのお菓子とお好きなドリンクをご用意いたします。 ※月に1回、手作りのおやつがあります。
15:30	レクリエーション	身体と頭を使うゲームで楽 しくリフレッシュ!! お帰り前に笑顔一杯になっ ていただきます。(30分)
16:10	お帰り	ご自宅までお送りいたします。 本日も一日ありがとうございました！



鈴のリハビリテーションについて

ご利用者様が住み慣れた地域で末永く生活を送っていただけるよう
介護、看護、リハビリが連携して支援させていただきます。

●個別リハビリテーション

●集団リハビリテーション

●生活リハビリテーション

●マシントレーニング

1. デイサービスセンター鈴のリハビリの特徴

- (ア) リハビリ専門職である理学療法士 1 名、作業療法士 1 名を常勤で配置しています。
- (イ) ご利用者様が住み慣れた地域で末永く生活を送っていただけるよう、介護・看護・リハビリが連携して支援します。
- (ウ) ご利用者様の身体状況等を継続的に評価し、状態に合わせたリハビリを提供します。
- (エ) 生活リハビリも実施します。フロア内での ADL 動作（起立、移乗、移動、更衣、トイレ、食事、入浴など）において利用者様の動作能力が可能な限り向上するよう支援します。
- (オ) 継続的に安全かつ効果的な支援を行うため、担当療法士と看護師、介護士の間で利用者様の状態について密に情報共有、情報交換を行い、連携を深めています。
- (カ) ご利用者様の生活で困っていることや、出来ないこと、目標、ニーズ等を聞き取り、職員一同で関わります。
- (キ) 体調や気分に応じて運動の可否、運動内容、運動量、運動時間などを調整させていただきます。

2. 個別訓練について

(9:00~12:00、13:00~14:00)

- (ア) 脳卒中やパーキンソン病など、ご自身での運動が上手くできない方には、約20分間のマンツーマンの個別訓練を実施します。
(個人によって時間は変わります)
- (イ) 利用者様の心身の状況（筋力低下、関節可動域制限、感覚障害、運動麻痺、認知機能低下など）を評価し、最適な治療プログラムを立案し、その人らしい生活と社会参加を実現できるよう支援します。
- (ウ) 機能評価→訓練プログラム立案→訓練実施→機能評価→訓練プログラムの修正といったサイクルを繰り返します。
- (エ) 具体的な訓練プログラムは以下の訓練を組み合わせて実施します。

関節可動域訓練、筋力増強訓練、筋伸長訓練、持久力

向上訓練、バランス訓練、起立・歩行訓練や日常生活に必要な動作訓練、屋外歩行、温熱療法など

※リラクゼーション目的だけのマッサージは行いません。

- (オ) 必要に応じて福祉用具や住宅改修についての提案を行います。
- (カ) 自宅で行える自主トレメニューを指導させていただきます。



3. 小集団リハビリについて

(9:30~12:00、13:00~14:00)

の約20分間)

5人以内での小集団リハビリでは、約20分間で下肢筋力向上の運動や上肢の運動を実施していただきます。運動の目的や効果について分かりやすく説明しながら楽しく行っていただきます。



4. 健康体操・嚥下体操

モニターを見ながら、ラジオ体操などの健康体操や嚥下体操を行います。



5. 大集団リハビリについて

(14:00~15:00の約60分)

5人を超える大集団でのリハビリでは、上肢・体幹・下肢の体操を各20分間、計60分間実施していただきます。

運動の目的や効果について分かりやすく説明しながら楽しく行っていただきます。



マシントレーニングについて

- 個別訓練や集団訓練に加えて、筋力・持久力・心肺機能向上のため、下記のマシンを使用しています。
- 機能訓練指導員（理学療法士、作業療法士、看護師）が利用者様の筋力、持久力等に適した最適な負荷、運動時間、運動回数を設定します。

◎ リカンベントバイク

- リカンベントバイクは、普通のエアロバイクと違い背もたれに寄りかかりペダルを漕いで使用します。
- 椅子が低いため乗り降りしやすく、背もたれ付きの広いシートに座り安定した姿勢で運動できるため、お尻が痛くならずリラックスして運動ができます。
- 股関節や膝関節に負担が少なく、太ももの前面の筋肉・太ももの後面の筋肉・お尻の筋肉、ふくらぎの筋肉などの下肢筋力や持久力、心肺機能を効果的に向上することができます。



◎ クロスステップ

- クロスステップは、上肢を使ってアームを押したり、引いたりすることで上肢の運動ができ、上肢・下肢を使った全身運動が可能です。また、上肢の運動に伴い体幹の運動も引き出せます。
- 両下肢麻痺や両上肢麻痺などの場合は、上肢のみの運動や下肢のみの運動も可能です。
- アームとペダルが連動して動くため、片麻痺の方でも麻痺側の上肢・下肢、全身の運動ができます。
- リカンベントバイクと異なり、駆動中の股関節、膝関節の屈曲角度（曲がる角度）が少ないため、変形性股関節症や変形性膝関節症、股関節や膝関節の人工関節置換
- 術など、股関節や膝関節の可動域に制限がある方でも、関節の痛みを伴うことが少ない運動が可能です。
- シートへの移乗やシートに座って運動することが困難な場合は、シートをはずして車いすに乗ったまま設置して運動する事ができます。
- 下肢筋力低下が著しく立位練習が困難なレベルの方でも低負荷からの運動が可能です。
- またぎ動作の少ない設計や移乗しやすい位置にシートが回転することや、車椅子と同じ座面の高さ(48cm)に設定しているため、移乗に不安のある方の負担を軽減します。
- コンパクト設計で小柄な方(身長 135cm~195cmの方に対応)もペダルに足が届きやすく無理のない姿勢で安全にトレーニングが可能です。



● ホームジム

- ホームジムは、上肢、下肢、体幹の筋肉に適切な重りで負荷をかけて筋力、持久力の向上を図ります。
- 生活動作を改善するため、利用者様に適した運動プログラムを計画します。
- 筋力の向上に合わせてプログラムを変更、段階的に負荷を調整します。
- 上肢や下肢の筋力、体幹の筋力が向上することで、起立、立位、移乗、歩行時のバランスや立位・歩行時や座位の姿勢が改善されます。
- 安全に使用したいただくため使用時は必ず療法士が立ち合い、指導させていただきます。



● ホットリズミー

- ホットリズミーは電気による温熱だけでなく心地よい振動を加える機器で、従来の機器よりも高い温熱効果が得られます。
- 主に運動前に使用することで、関節や筋肉の痛みを軽減、筋肉の緊張低下、皮下組織・筋肉の循環改善、リラックス効果などを得ることができます。
- 15分間、肩周辺、腰背部や各関節周辺に温熱パッドを当てて使用します。



改善事例の紹介

多くのご利用者様が改善されていますが、その一部を紹介させていただきます。

1. 基本情報：N・R様、女性、77歳
2. 現病歴：両側変形性膝関節症
3. 経過：令和4年6月20日、両変形性膝関節症から両膝関節炎が急激に悪化、起立・歩行が困難となり、救急にて近医の整形外科クリニックを受診され、人工膝関節置換術を勧められるが、ご本人の希望で保存的に薬物治療とリハビリを併用する治療方針になりました。その後、介護保険を申請しベッド、車いす、手すり等の福祉用具のレンタル、令和4年9月15日より週2回、通所介護として当施設を利用されています。
4. 訓練内容：膝関節痛の症状に応じて個別リハビリ（理学療法）の訓練内容、負荷量、運動時間等を微調整してきました。下記はこれまで実施してきた訓練メニューの一例です。
 - (ア) 膝の痛みのひとつの要因と考えられる両膝膝蓋骨（いわゆる膝のお皿）周囲の軟部組織の可動性を上げる訓練
 - (イ) 両下肢の筋力増強訓練（主に膝周囲の筋力強化）
 - (ウ) 両膝関節がO脚で屈曲拘縮（膝関節関節が伸びにくい）、股関節の屈曲拘縮（股関節が伸びにくい）が著明であるため、股関節や膝関節を伸ばす関節可動域訓練・筋・腱の伸長訓練、股関節内転筋の筋力増強訓練
 - (エ) インナーマッスルを強化するためセラピーバルーンを使用した体幹トレーニング
 - (オ) クロスステップマシン使用で上肢、下肢、体幹の全身運動、20分、2セット
 - (カ) 立位・歩行訓練の経過
 - 令和4年9月15日：平行棒内で立位バランス訓練から開始、歩行は困難
 - 令和4年10月4日：両膝関節の荷重痛が軽減したため平行棒内歩行開始
 - 令和4年10月25日：歩行器歩行開始
 - 令和4年11月24日：両側杖歩行開始
 - 令和5年1月19日：右側T字杖歩行開始、約100m歩行可能
 - 令和5年4月1日：フロア内T字杖歩行を見守りなしに変更、連続歩行は約300m可能
 - 以降、筋力増強訓練、バランス訓練等のメニューを変更しながら現在に至る。
 - (キ) 自宅で可能な練習内容を指導し、毎日継続して実施されました。
足首に重りバンドを巻いての両下肢筋力強化練習、スロースクワット（ゆっくり動作する）
膝関節周囲の軟部組織のセルフマッサージ、セルフストレッチングなど

5. 利用開始時からの主な改善点

	利用開始時（令和4年9月15日）	現在（令和5年12月20日）
膝の痛み	起立、立位時の痛みが著明	起立・歩行時の痛みはなくなりました。
体重	79.2kg	72.4kg ※ご主人と食事療法を実施され減量に成功されました。 現在も減量を継続されています。
介護度	要介護2	要支援2
ご本人の希望	以前のように外出し、安全に歩けるようになりたい。	車で外出し、不安なく、より安定して長時間行動できるようになりたい。
移動能力	平行棒内立位保持のみ可能 歩行は膝関節痛のため不可能 自宅内は車いす使用	杖なし歩行でフロア内、自宅内自立 屋外はT字杖歩行自立
外出時の状況	デイ利用時は玄関から送迎車まで車いす使用、受診時はご主人運転の車に同乗、車いすで移動する。	受診時やショッピングに加え、スーパー銭湯にもご自身の運転で外出、杖歩行可能となる。また、ショッピングモールで歩行練習を自主トレとして行われています。

6. 総評

定期受診時の膝関節内への薬物注射や、週2回のデイサービスでは意欲的に個別リハビリ、集団リハビリに取り組まれ、ご自宅でも自主練習を欠かさず継続されたこと、体重コントロールにより、車いすレベルから歩行レベルまで大幅に改善されました。現在、歩行時の両膝の痛みや不安定感はなくなり、行動範囲が拡大し活動的で生き生きとした日常生活を送られています。
そして、新たな目標に向けてデイサービス、自宅にてリハビリを引き続き頑張っておられます。



認知症進行予防への取り組み

- ◎ デイサービス利用による効果
- ◎ 『鈴』での取り組み

認知症進行予防への取り組みについて

認知症は一度発症すると進行していきますが、トレーニングによって進行を遅らせることが可能であると証明されています。

トレーニングによる認知症への効果や『鈴』での取り組みについて紹介します。

1. 認知症の利用者様がデイサービスを利用することで **3つの効果**が得られます。

運動による効果

- ◆ 運動により**脳の血流量が増え**、脳に酸素がいきわたりやすくなり、**神経伝達の向上**により脳の活動が改善され、**脳の萎縮を抑え**、認知症の進行予防に効果があります。
- ◆ 運動により**睡眠の質が向上**、**疲労感の低下**、**社会参加の行動が増加**、**うつ状態の緩和**などの効果も認められています。
- ◆ 認知症予防には**週3回、30分以上の運動が効果的**で、運動を習慣にしている方が認知症になりにくい、と報告されています。
- ◆ **週1~2回の筋力トレーニング**にも**認知症予防の効果**が認められています。
- ◆ 下肢筋力や体幹筋力を維持、向上することで、認知症の間接的な原因となる**転倒予防**につながります。
- ◆ 糖尿病、高血圧などの生活習慣病の方は認知症になりやすいとの報告があります。また、病気による長期入院で認知症が進行することがあります。有酸素運動により糖尿病や高血圧などの**生活習慣病の予防**、**呼吸機能や心機能の向上**が得られ、その結果、認知症進行の要因となる**長期の病気入院を防ぐ**ことができます。

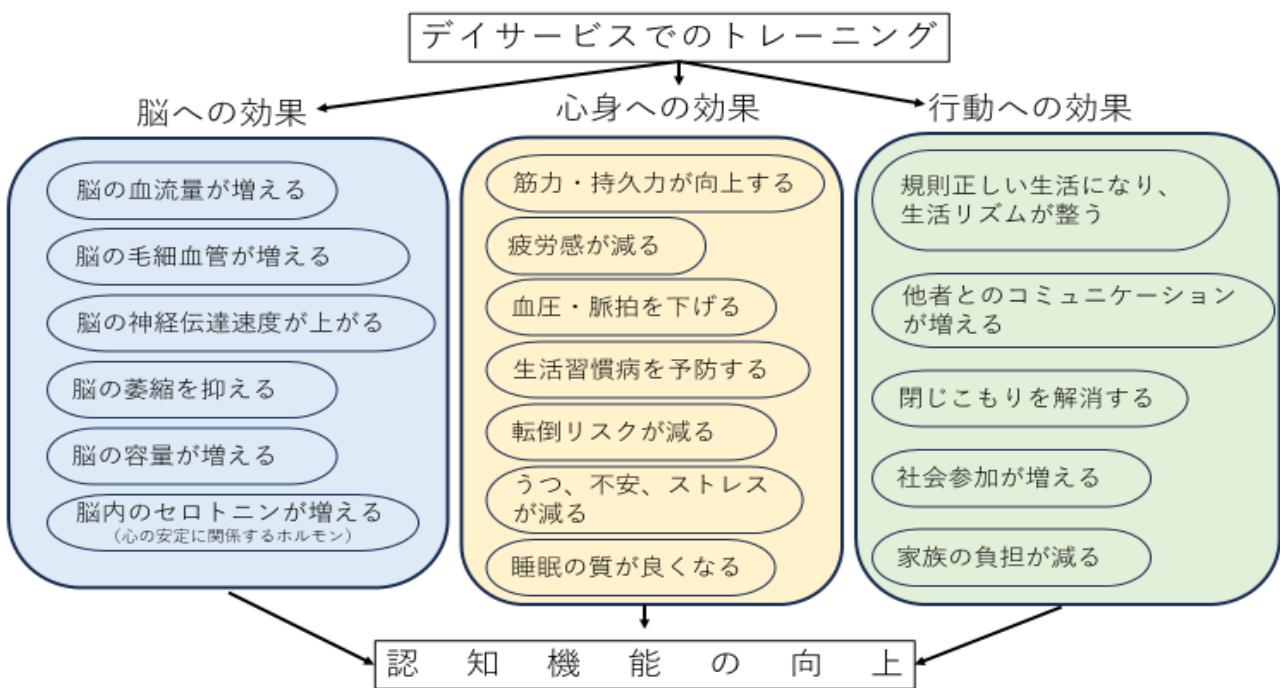
認知面や精神面への効果

- ◆ 外に出ることで、服装や整髪などの身だしなみにも気を使い、家族以外の人と接し、コミュニケーションを取ることで**ストレスの軽減**や**気持ちのリフレッシュ**になり**心の安定**をもたらします。
- ◆ 決まった時間に外出の準備をして来所することで**生活リズムが整い**、**気分転換**にもなります。また、日中の臥床時間が減ることで**夜に熟睡できるようになり**、**睡眠の質が向上**することで認知症の進行を抑えます。
- ◆ **運動や脳トレ、レクレーション**により**脳が活性化**され、認知症の症状や進行を抑制する効果が期待できます。

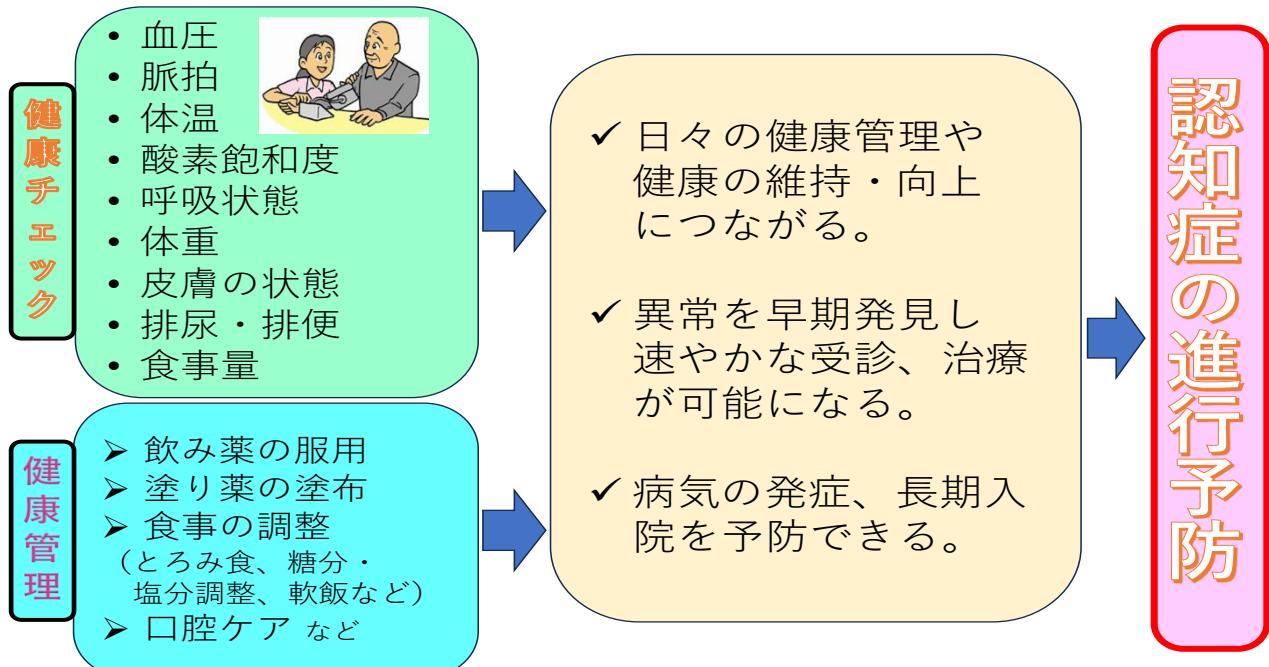
介護負担軽減への効果

デイサービスを利用することで、ご家族の介護による**身体的・精神的な負担を減らし**
介護疲れやストレスを軽減、**心の余裕を生み出し**、**ご家族の健康を維持**できます。
気持ちにゆとりができることで認知症の方への**介護生活を長く維持**できます。

デイサービス利用による効果



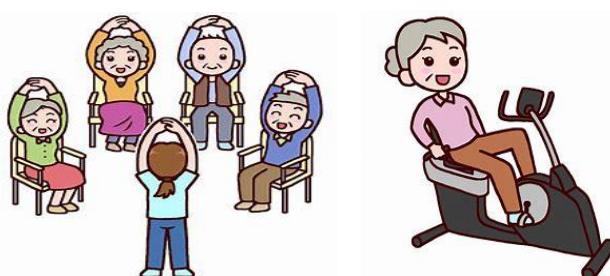
- 来所時に看護師が血圧、脈拍、体温、血液中の酸素飽和度（パルスオキシメーターを使用）などの**バイタルチェック**を行います。また、月1回の体重測定、体重の管理を行っています。排尿、排便のチェック、食事量のチェック、入浴時には皮膚の状態を観察します。日々の健康管理が健康維持や向上につながります。認知症になると健康管理が不十分になりますが、定期的な健康チェックにより、ちょっとした変化にも気づきやすくなるメリットがあり、すみやかに受診などの対応を取ることができます。
- 必要に応じて**飲み薬や塗り薬の管理**も行うため、飲み忘れや塗り忘れを防止することができる安心です。また、食後には**口腔ケア**を行うことで、虫歯や歯周病を予防し噛む力や飲み込む力を維持、誤嚥性肺炎を予防します。口腔ケアは認知症の方の生活の質を維持するうえで重要です。



- **生活リハビリ**として、出来る限りご本人ができることは行っていただきます。また、リハビリ（**集団リハビリ**、**個別リハビリ**）の時間を多く確保しているため、活動時間が長く脳が活性化されます。
 - **集団リハビリ**では、下肢、体幹、上肢の体操を行い、運動が苦手な方も無理なく楽しくできる内容です。
また、椅子に座って足踏みをしながら 3 の倍数で手拍子をするなど、手と足の協調した**脳トレ体操**を行います。足と手が違う動きをするので、脳を活性化させると同時に有酸素運動の効果が得られます。



- YouTube（ユーチューブ）を活用してラジオ体操などの健康体操や転倒予防体操を行います。また、マントトレーニング、食事の前に唾液を促し誤嚥を防ぐ口腔体操などの運動を行います。

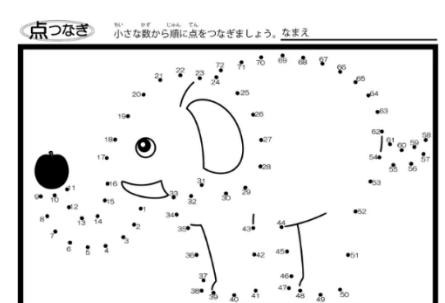


- 塗り絵、計算問題、点つなぎ、間違い探し、ナンプレ、パズルなどの脳トレの時間があります。脳トレにより、記憶力、計算力、注意力、判断力などの脳機能が活性化されます。楽しく、気軽に継続して行うことが大切で、その方に合った課題を行っていただきます。

昼食後には、利用者全員が参加する内容で、介護士によるオリジナルの脳トレの時間があります。問題が難しすぎて、時間が長すぎると疲れて苦痛になってくるため、楽しみながらできるよう工夫しています。

対戦相手がそろえば、将棋、オセロ、麻雀などのゲームも行っていただけます。

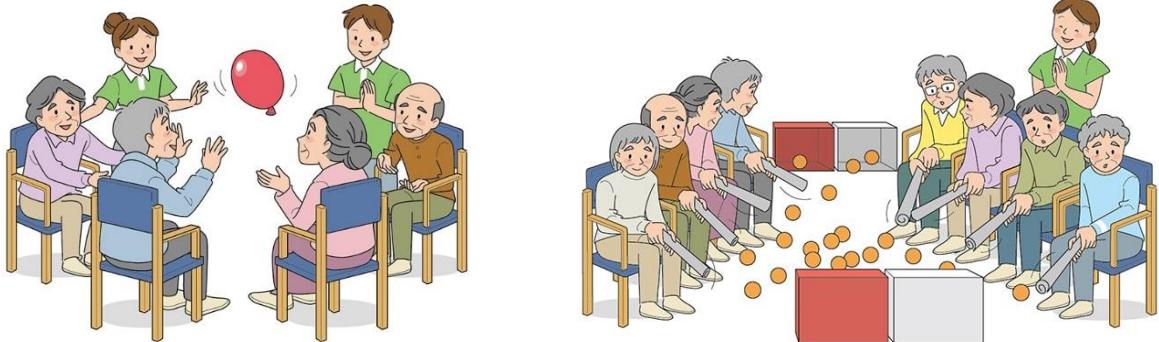
計算問題	()年()月()日
貼る当てはめ①	氏名()
△□□記録を入れましょう。	正解数 / 20問中
① 5 □ 3 = 2	⑪ 9 □ 3 = 3
② 3 □ 4 = 7	⑫ 4 □ 6 = 10
③ 3 □ 2 = 1	⑬ 5 □ 5 = 25
④ 6 □ 3 = 2	⑭ 3 □ 8 = 11
⑤ 7 □ 2 = 5	⑮ 6 □ 9 = 15
⑥ 2 □ 7 = 9	⑯ 7 □ 7 = 0
⑦ 6 □ 2 = 3	⑰ 5 □ 5 = 1
⑧ 4 □ 5 = 9	⑱ 7 □ 5 = 2
⑨ 2 □ 2 = 4	⑲ 9 □ 7 = 2
⑩ 8 □ 1 = 8	⑳ 8 □ 4 = 2



- 毎日、お帰りの時間前に日替わりで脳を活性化する**レクリエーション**を行っています。

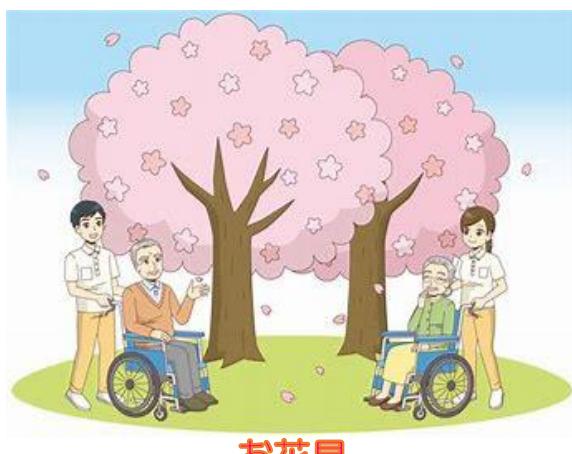
レクリエーションの目的には以下が挙げられます。

- 楽しみながら運動と脳の活性化を同時に行えます。
- 他の利用者様との交流を図れます。
- 参加していただくことで気分の向上・安定、自信の回復、孤独感の軽減につながります。



- 他の利用者様との会話が円滑になるよう、また一日楽しく過ごしていただけるよう、その方の認知症の特徴に合わせて**座席の調整**を行っています。

- 外出の機会が少ない認知症の利用者様に少しでも楽しい時間を過ごしていただけるよう、毎月2～3回、楽しい**イベント**を企画しています。



お花見



誕生日のお祝い



運動会



演奏会

レクリエーションについて

毎日、レクリエーション担当の介護士が、オリジナルで日替わりのレクリエーションを企画しています。毎回違った内容で、楽しく体と頭を使ったレクリエーションに参加していただきます。



イベントについて

毎月、楽しんでいただけるようなイベントを開催しています。



職員による寸劇（鈴太郎劇場）



バランスの取れたお食事

健康の源は食事から。健康を維持するためにはバランスの良い食事を取ることが大切です。鈴では日替わりメニューで栄養バランスの取れたお食事を提供いたします。

- 1食あたり エネルギー約 240kcal (メニューによって異なります)
食塩相当量約 2 g 以下
- 馴染みやすいおいしい味付け



様々な形態・療養食に対応

主食は、軟飯やおかゆ。おかず等は、一口大、刻み食 等といった、ご利用者さまの喫食状態にあわせて提供いたします。

やわらか食



ムース食



※弁当メニューの一部です。

常食をお召し上がりになる方に
バランス弁当
ふつう食

商品一覧
(全47種)

[メニューの見方・内容の記載]



主菜A
副菜B
副菜C
豆 主素材
和 食ジャンル



※配膳イメージ

SAS-301 揚げさばの甘酢あんかけ NEW



魚 和

重量:210g
エネルギー:396kcal
食塩相当量:1.9g
たんぱく質:15.7g
レンジ加熱:5分30秒

【主菜A】揚げさばの甘酢あんかけ、炊き合せ(里芋、厚揚げ)

【副菜B】春菊のお浸し 【副菜C】キャベツのピリ辛漬け

【アレルゲン】卵、小麦、さば、大豆、鶏肉、りんご

SAS-303 カレイのおろし煮 NEW



魚 和

重量:190g
エネルギー:195kcal
食塩相当量:2.2g
たんぱく質:14.4g
レンジ加熱:5分40秒

【主菜A】カレイのおろし煮、いんげん、かぼちゃ煮

【副菜B】なすのオイスターソース炒め 【副菜C】ほうれん草の辛子和え

【アレルゲン】小麦、大豆、ゼラチン、ごま

SAS-305 鶏肉の味噌炒め NEW



肉 和

重量:195g
エネルギー:295kcal
食塩相当量:2.2g
たんぱく質:16.5g
レンジ加熱:5分30秒

【主菜A】鶏肉の味噌炒め、じゃがいものコーンバター風味

【副菜B】いんげんと油揚げの煮物 【副菜C】ごぼうの辛子マヨ和え

【アレルゲン】卵、乳、小麦、大豆、鶏肉、豚肉、りんご、ゼラチン、ごま

SAS-308 白身魚のジャポネソース NEW



魚 和

重量:180g
エネルギー:245kcal
食塩相当量:2.0g
たんぱく質:15.6g
レンジ加熱:5分30秒

【主菜A】白身魚のジャポネソース、カリフラワー、マカロニソテー

【副菜B】コーンとツナのサラダ 【副菜C】なすのトマト煮

【アレルゲン】卵、小麦、大豆、鶏肉、豚肉、りんご

SAS-302 カラフトマスのバター醤油風味 NEW



魚 和

重量:180g
エネルギー:290kcal
食塩相当量:2.0g
たんぱく質:16.8g
レンジ加熱:5分00秒

【主菜A】カラフトマスのバター醤油風味、プロッコリー、田舎煮

【副菜B】三色和え 【副菜C】うずら豆煮

【アレルゲン】卵、乳、小麦、さけ、大豆

SAS-304 鶏つくね煮



肉 和

重量:200g
エネルギー:284kcal
食塩相当量:2.0g
たんぱく質:12.3g
レンジ加熱:5分00秒

【主菜A】鶏つくね煮、プロッコリー、さつまいもの煮しめ

【副菜B】しろ菜の土佐和え 【副菜C】キャベツの柚子和え

【アレルゲン】卵、乳、小麦、大豆、鶏肉、豚肉、ごま

SAS-306 赤魚の幽庵焼き



魚 和

重量:175g
エネルギー:211kcal
食塩相当量:2.2g
たんぱく質:14.5g
レンジ加熱:6分00秒

【主菜A】赤魚の幽庵焼き、いんげんのごま和え、ごまかぼちゃ

【副菜B】春雨の中華炒め 【副菜C】蓮根のカレー風味

【アレルゲン】卵、乳、小麦、さば、牛肉、大豆、鶏肉、豚肉、ゼラチン、ごま

幽庵焼き(柚庵焼き)とは…



醤油・酒・みりんに、ユズやカボスなどの柑橘を加えたタレに漬けた焼き料理。さわやかな風味が特徴です。

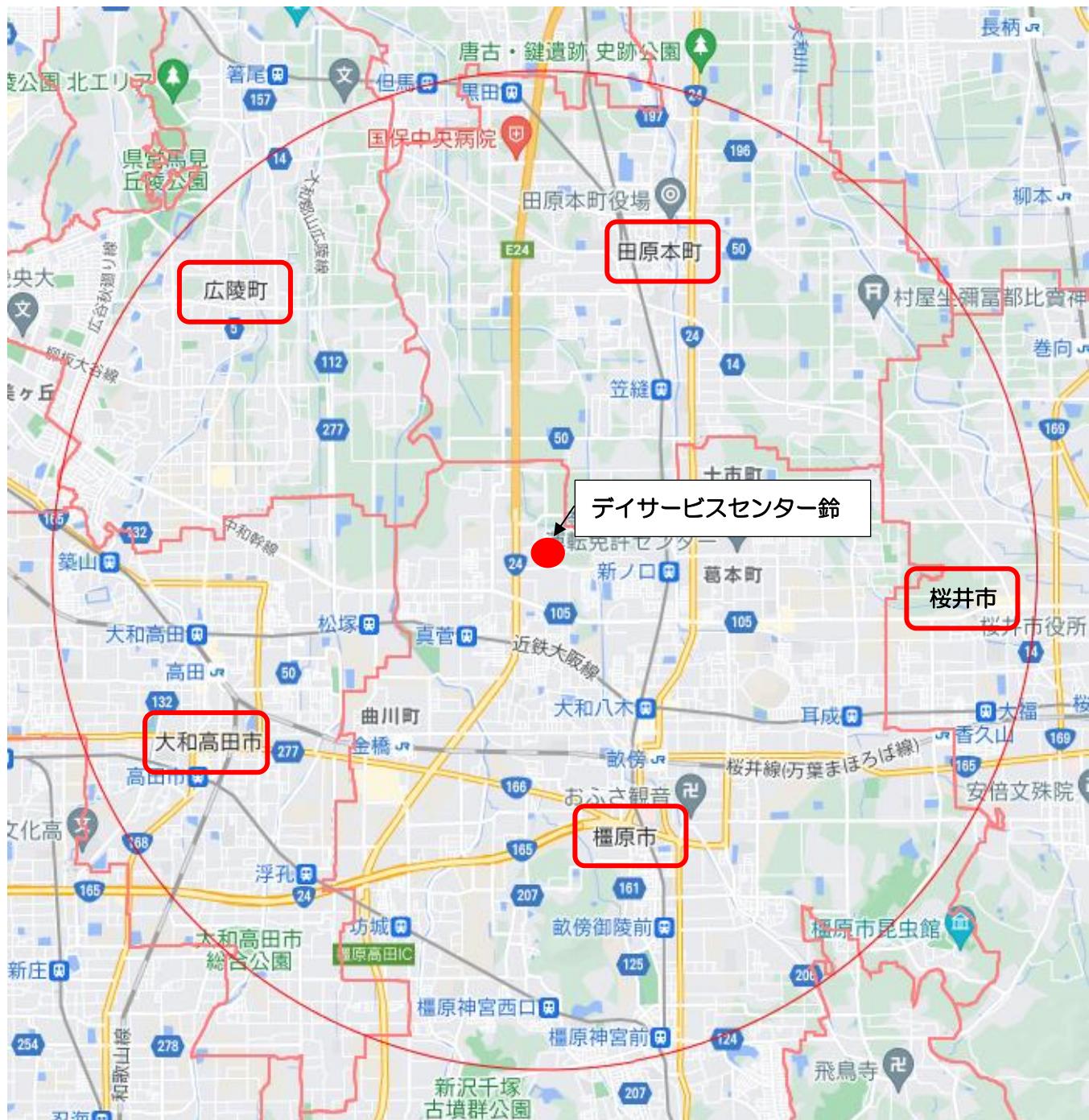
ジャポネソースとは…



「ジャポネ」=日本風のソース。すりおろした玉葱と醤油をベースとした肉にも魚にも合う万能ソースです。

送迎エリア

- 送迎エリアは、橿原市・大和高田市・田原本町・広陵町・桜井市です。
- 原則、送迎範囲は半径約 5 km以内（赤枠内）としています。境界域の場合はご相談下さい。
- できるだけ長時間の乗車とならないよう配車を調整しています。



無料体験利用について

- デイサービスでの1日を無料で体験していただけます。

※送迎、入浴、食事、おやつ、リハビリすべて無料です。

※無料体験の申し込みや問い合わせは下記連絡先までお願ひいたします。

(電話) 0744-33-9822、きょうごく みがき京極・三垣(月～土、8:30～17:30)

- 無料体験をご希望される場合の流れは以下の通りです。

相談

- 担当のケアマネージャーに体験利用についてご相談ください。
- 介護認定を受けられていない場合や、担当ケアマネージャーが決まっていない場合は、役場の介護保険担当課でご相談ください。

申し込み

- 担当ケアマネージャーからデイサービスセンター鈴に申し込みがあります。

日程調整

- 当施設の相談員がご本人・ご家族様にご連絡し、事前面談や体験利用日等のご相談をさせていただきます。

事前面談

- 事前に自宅訪問し面談させていただきます。
- 現在の身体状況、生活動作（歩行、トイレ、入浴、食事など）、持参薬や駐車場、体験希望内容等について確認させていただきます。
- 体験希望日、お迎えの時間について相談させていただきます。

体験利用

- 希望の時間にご自宅へお迎えに上がります。
- デイサービスの1日を体験していただきます。
- 15時30分頃にご自宅へお送りさせていただきます。

医療的処置の対象範囲

病名	受入れ	備 考
MRSA	ご相談の上	
胃ろう	○	チューブ交換は通院中の医療機関でお願いします
肝炎	○	現在活動期ではない方
結核	○	主治医の許可のもと、排菌状態ではない方
糖尿病	○	インスリン注射の必要な方
人工透析の必要な方	○	主治医より通所サービスの許可が出ている方
バルーンの入っている方	○	カテーテル交換等は主治医でお願いします
吸引が必要な方	○	カテーテルは持ち込み
在宅酸素が必要な方	○	酸素濃縮器、ボンベはご利用者様持ち込み
ALS	ご相談の上	今のご本人様のご状態をお聞かせください
ストマの方	○	
褥瘡	○	処置に必要な物品は持ち込み
認知障害	○	他のご利用者様のご迷惑になる場合は不可
嚥下障害	○	トロミ剤持ち込み
疥癬	×	

経管栄養・処置など



胃瘻の方はご自宅で行わ
れている方法をそのまま
施設でも行わさせて頂く
事が可能です。栄養剤や
必要物品はご持参下さい。

処置道具をご持参頂けれ
ば、入浴後等に処置を行
う事も可能です。

応急処置用の処置道具も
準備しておりますので、
創が見つかった場合、応
急処置を行う事も可能で
す。

※原則、浣腸、摘便は行いません。